

【全体の講評】

1 計算

- ✓ 昨年度と比べて質・量ともに難化
- ✓ 網掛け外の論点(連産品)から初の出題(問題1-1)
- ✓ 資金管理(問題2-1)は埋没問題に近い

2 理論

- ✓ 昨年度と比べて分量が大幅に減少(46行⇒31行)
- ✓ 昨年度と比べて典型問題がやや減少
⇒質的にやや難化

昨年度と比べて明らかに難化

素点ボーダーは大幅な低下が予想される

【各問の講評① 問題1-1 総合原価計算】

問	種別	内容	難易度	予想配点
1	計算	連結原価の計算	A	3
2	計算	正常市価基準によった場合の予想営業利益	A	3
3(1)	理論	生産量基準の特徴	B	3
3(2)	計算	生産量基準に変更した場合の予想営業利益(案1)	A	2
4	計算	生産量を増加させた場合の予想営業利益(案2)	B	3
5(1)	計算	追加加工した場合の差額損益(案3)	B	2
5(2)	計算	追加加工した場合の予想営業利益(案3)	B	2
6	理論	利益改善策の選択と根拠	B	2+5

- ✓ 計算の正答数の最頻値は3/6と予想される
- ✓ 計算は問3までの3問を正答したい
- ✓ 理論は問6の改善策だけでも合わせたい

予想平均点は計算4点+理論2点=6点

【各問の講評② 問題1-2 標準原価計算】

問	種別	内容	難易度	予想配点
1	計算	パーシャル・プランによる仕掛品勘定の作成	A	10
2(1)	理論	第2法による原価標準の特徴	A	3
2(2)	理論	第2法による原価標準の経営管理上のメリット	B	3
3(1)	理論	製造ラインにおいて最も重視すべき差異	B	1
3(2)	理論	原価差異の分析以外に重要な管理ポイント	B	2
4	理論	3分法と4分法の能率差異分析の相違	A	2
5	理論	間接費の差異分析で最重視すべき差異と理由	B	1+3

- ✓ 計算の正答数の最頻値は8／8と予想される
- ✓ 計算は完答が望まれる
- ✓ 理論は問2(1)と問4を確実にとりたい

予想平均点は計算8点＋理論4点＝12点

【各問の講評③ 問題2-1 資金管理とキャッシュ・フロー管理】

問	種別	内容	難易度	予想配点
1	計算	資金計画表(資金繰り表)の作成	C	10
2	計算	キャッシュ・コンバージョン・サイクルの計算	A～C	3
3-1	計算	キャッシュ・コンバージョン・サイクルの増減	C	2
3-2	理論	割引手形と経常収支の関係	B	2
3-3	理論	資金計画の考え方	B	2
4	理論	キャッシュ・フロー計算書の意義	B	2
		キャッシュ・フロー計算書の目的	B	2
		割引手形と営業キャッシュ・フローの関係	B	2

- ✓ 計算の正答数の最頻値は1／10と予想される
- ✓ 計算で比較的容易に正答可能な箇所は3箇所(オ・カ・ク)
- ✓ 理論は問4「C/Sの意義・目的」で部分点を拾いたい

予想平均点は計算1点＋理論2点＝3点

【各問の講評④ 問題2-2 活動基準原価計算(ABC)】

問	種別	内容	難易度	予想配点
1(1)	計算	最適セールス・ミックスと売上総利益の計算	A	12
1(2)	理論	業務処理ドライバーと所要時間ドライバーの比較	A	4
2	融合	部品変更可否の意思決定	A	1+4
3	理論	顧客別の活動原価改善案の検討	A	4

- ✓ 計算の正答数の**最頻値は2/7**と予想される
- ✓ 計算は変動販売費を控除するミスが多発しているはず
⇒セールス・ミックスまでを確実に正答したい
- ✓ 理論は問1の典型理論をしっかりと書きたい
- ✓ 問3の用語選択が簡単であることに気付けたかがポイント

予想平均点は計算6点+理論4点=10点

【予想ボーダー】

		予想平均点		予想ボーダー
第1問	問題1	6点	18点	20点
	問題2	12点		
第2問	問題1	3点	13点	15点
	問題2	10点		



素点ボーダーは昨年度より約10点低下すると予想される